

神奈川県立厚木清南高等学校 平成 24 年度不祥事ゼロプログラム年度末検証について

1 趣旨の確認

- (1) 不祥事の未然防止を図る。
- (2) 不祥事防止の観点から、課題を抽出し、課題ごとの目標設定及び目標設定のための行動計画を定める。
- (3) 職員全員参加でこのプログラムを策定し、継続的に実施し、検証を行う。

2 課題と目標（達成すべき内容）の検証

	課 題	目 標（達成すべき内容）	検 証	
			1	2
1	不適正経理処理の再発防止	○適正な私費の徴収・執行を行う。	○	
2	個人情報等管理・情報セキュリティ対策	○USB メモリ等記憶媒体の適正な取扱い。 ○個人情報の発送時、配布時の複数人でのチェック。 ○携帯電話への児童・生徒等の個人情報の登録状況の確認。 ○その他、個人情報流出を未然に防止する。情報セキュリティの対策を行う。		○
3	セクハラ、わいせつ行為	○セクハラ、わいせつ行為を未然に防止する。	○	○
4	体罰、不適切指導	○生徒の人権に配慮し、体罰等が起こらないようにする。		○
5	業務執行体制	○業務執行体制を整え、不祥事を防止する。		○
6	交通事故防止 酒酔い、酒気帯び運転防止	○交通事故を未然に防止する。 ○酒酔い運転、酒気帯び運転を未然に防止する。		○
7	公務外非行	○公務外の不祥事を防止する。		○
8	履修指導	○必履修漏れ、単位数不足等々を未然に防止する。	○	○
9	教育相談	○一人ひとりの生徒に応じた適切な支援をする。	○	○

（検証欄：○＝実施、1：第1回検証8月、2：第2回検証2月）

3 行動計画の確認

(1) 「事故防止会議」体制

- ① 総括会議の構成員を以て事故防止会議とする。
- ② 事故防止会議の事務局は学校管理運営グループとする。
- ③ 事故防止会議は月1回のペースで開催する。
- ④ 事故防止会議は月1回のペースで全職員対象の不祥事防止会議を行う。
- ⑤ 上記④以外に、事故防止会議は必要に応じて、不祥事防止会議を随時行う。

(2) 課題についての取り組みの検証

① 課題1～7

「教育委員会・不祥事ゼロ運動」に係る職員啓発資料等を活用して、全職員対象の不祥事防止会議を中心に取り組むことができた。

② 課題8「履修指導」…必要に応じて年1回以上の履修指導研修会(9月)を実施した。

③ 課題9「教育相談」…教育相談研修会を平成25年3月18日(月)に実施した。

④ 11月30日(金)に外部講師による不祥事防止研修会を実施した。

⑤ 9月25日(火)、26日(水)に外部講師による人権研修会を実施した。

(3) 事故防止会議・不祥事防止会議の活動状況について

4月	不祥事防止会議(全5/1日・定26日・通5/1日) ○諸会費口座振替(授業料徴収システム等) ○STOP! ザ・セクハラ ○セクハラ・パワハラ防止啓発資料(セルフ・チェック・リスト)
5月	不祥事防止会議(全25日・定24日・通21日) ○情報セキュリティ対策の徹底に向けて
6月	事故防止会議5/30日→不祥事防止会議:全5日・定14日・通29日 ○情報セキュリティ点検票の配布と自己点検
7月	事故防止会議6日→不祥事防止会議:全10日・定12日・通13日 ○不祥事防止点検シート(情報管理、コミュニケーション、交通事故)
8月	事故防止会議3日 ○後期の事故防止・不祥事防止活動の計画確認
9月	事故防止会議6日→不祥事防止会議:全日21日・定13日・通14日 ○不当な要求・理不尽な苦情 ○あいさつ ○外部講師による人権教育研修会(CAP:子どもへの暴力防止)25日、26日 …3課程全職員
10月	事故防止会議5日→不祥事防止会議:全9日・定18日・通18日 ○ヒヤリ・ハット
11月	事故防止会議9日→不祥事防止会議:全13日・定21日・通15日 ○平成24年度財務調査指摘事項の確認 ○不祥事の兆候(過去の事例から) ○内部通報制度(不祥事防止点検シート) ○不祥事防止研修会(個人情報の紛失・盗難、調査書・通知表に係る事故防止)30日 …3課程全職員
12月	事故防止会議6日→不祥事防止会議:全21日・定21日・通13日 ○脱法ハーブ ○パワハラ
1月	事故防止会議4日→不祥事防止会議:全15日・定17日・通17日 ○魔がさす ○入学者選抜
2月	事故防止会議1日→不祥事防止会議:全5日・定15日・通15日 ○仕事の棚卸し

3月	事故防止会議 1日→不祥事防止会議：全 14日・定 14日・通 15日 ○見える化 ○物品管理に関する不適切な事務処理
----	---

4 検 証

設定した目標に沿って、プログラムを実行し、次に示す時期に検証を行う。検証の結果、達成度が低い場合は対応策を検討し、達成度が上がるよう、再度、行動計画を設定し直す。

(1) 第1回検証…8月

(2) 第2回検証…2月

5 実施結果

平成24年度の不祥事ゼロプログラムは、計画のとおり実施することができた。職員会議に先だって、全職員で確認することにより共通の情報の確認となるため、結果的には該当する事故・不祥事等を防止することができた。

6 次年度プログラムの作成

平成24年度の実施結果を踏まえ、情報の共有を行動の柱として平成25年度のプログラム作成を行う。

7 事務局

プログラムの策定及び実行の具体的手続きについては、事故防止会議がこれを行う。

決裁となったゼロプログラムの計画と報告は、所定の日までに本校ホームページに掲載する。